

# 大阪で、今何がおこっているか!?

## ハシズムはファシズムか!

“橋下維新の会”が暴走している……。

そのやり口は、脅迫と恫喝・チクリとイジメである。

市職員のメールと文書による強制思想調査、でっち上げた偽造文書で労働組合を攻撃し、君が代強制条例で府立学校の全職員一万三千人に職務命令を出し、不起立者への処分・教員人事評価でD評価を連続取ったら免職と……。さらに、朝鮮学校への補助を打ち切り、「低学力」の高校の統廃校、小中学生の「留年」、公共サービス・福祉の「民营化」「あいりん特区構想」で失業者やホームレスを排除と……徹底的な競争主義と新自由主義による切り捨て……。さらには9条改憲を掲げ日米同盟の強化をうたう「船中八策」と……。

批判はいっさい許さず、対話を認めず、互いに監視しチクリを奨励、イヤなら出てゆけ!……と。もうメチャクチャな暴走が続いている。

さらに総選挙では300の議席を獲得すると息巻いている。まさにファシズム(橋ズム)的状况がつくられようとしている。

残念ながら、今、人々のうっ積した政治・経済への不満が、こうしたハシズムの暴走にからめとられようとしている。

“ハシズム”の暴走を許してはならない!!

今、大阪では何が起きているのか?“橋下維新の会”の暴走をとめるために何をすべきなのか?実際に大阪で、その実状を観察し闘っておられる吉田さんをお呼びし、考えたいと思います。ぜひ多くの皆さまのご参加をお待ちしています。



□日時 **4月29日(日)午後1:30~**

□場所 **静岡労政会館**

□講師 **吉田宗弘** (反戦反天皇制労働者ネットワーク・大阪で活動)

### ◆プロフィール◆

- ◆1942年生まれ。1972年、総評運動を批判し、関西単一労組の結成に参画。90年まで委員長。
- ◆1988年、天皇裕仁の下血騒ぎの中、労働者の反天皇制運動をめざし反天皇制労働者ネットワーク(現在、反戦反天皇制労働者ネットワーク)の結成に参画。現在、天皇Xデー反対闘争準備。また、橋下・「維新の会」などのファシズムの胎動と闘争中。
- ◆1993年、労働者の総合誌「飛礫」創刊に参画。

◆ 会場費 500円

連絡先 T/F 054-252-7088(中川)